



幼児を中心とした

自然体験活動 スキルアップ研修会 ～子供の好奇心を育むために～



2026 2泊3日



11.21(土) ~ 23(月)

会場 国立阿蘇青少年交流の家

主催 国立阿蘇青少年交流の家
後援 熊本県教育委員会、阿蘇市教育委員会

日程

【11月21日（土）】

10:00~10:30 受付
10:30~11:00 「ガイダンス」
11:00~12:00 「アイスブレイク」
12:00~13:00 昼食(弁当持参)
13:30~15:30 「自然観察のススメ」
15:30~19:30 「アウトドア
クッキング」
19:30~20:30 入浴
20:30~22:00 自由
22:30 消灯

【11月22日（日）】

7:30~ 8:30 朝食
9:00~10:30 「幼児期の自然体験活動
の意義について」
10:30~12:00 「ワクワクのカラクリを学ぶ」
12:00~13:00 昼食
13:00~15:00 「自然体験プログラムを楽しもう」
15:00~16:30 「自然体験活動における
関わり方・心構え」
17:30~18:30 夕食
19:00~20:00 入浴
20:00~22:00 懇親会
22:30 消灯

【11月23日（月・祝）】

7:30 ~ 8:30 朝食
9:00 ~12:00 「安全管理について」
12:00~13:00 昼食
13:00~13:30 「試験」
14:00~14:30 「ガイダンス」
14:30~15:15 「振り返り」
15:15~15:30 閉会式
15:30 解散



試験に合格後、NEALリーダーの資格を付与します。登録料は別途必要です。

講師



加藤 雄也 氏

一般社団法人ノヤマカンパニー 代表

愛媛県西予市在住。自然に根ざした健やかな暮らしと文化をつくる一をミッションに、生きもの調査や教育事業に携わる。2017年から自主保育グループ「森のようちえんヒュッテ」を主宰。えひめ自然保育連盟理事。



樋口 拓 氏

神戸新和大学 教育学部教育学科 准教授

身近な題材から幼児期の自然体験の意義を伝えてきた教育実践研究者。子どもと自然の中で過ごす経験を通じ、子供と大人がともに育ち合う学びを大切にしている。



足田 忠寛 氏

九州ルーテル学院大学 准教授（臨床心理学専門）

大学では公認心理師養成に携わり、援助要請とゲーム・ネット依存を専門としている。ゲーム・ネット依存の子どもを対象としたおふらいんキャンプにも継続的に参加している。



木元 謙太郎

自然体験活動主任講師、MFA childcar⁺インストラクター

普段は国立阿蘇青少年交流の家で体験活動に従事しながら、休日は息子・娘と一緒に自然体験に親しんでいる。自然体験活動の専門はリバーアクティビティ。

開催日 2026年11月21日（土）～

23日（月・祝）

対象

保育士・幼稚園教諭、学生
自然体験に興味がある社会人

定員

先着 20人

定員に達し次第、
募集を締め切ります。

場所 国立阿蘇青少年交流の家

参加費

社会人：9,800円

学 生：7,200円

懇親会料金は
別途500円

お問い合わせ

国立阿蘇青少年交流の家 TEL: 0967-22-0811

本件担当：木元、棚澤 MAIL: aso-su@niye.go.jp

【ASO応援Project】わたしたちは国立阿蘇青少年交流の家を応援しています！ ※敬称略・順不同
北九州予備校・垂渓塾・熊本学園大学・崇城大学・日本教育公務員弘済会熊本支部

【社会人用】申込フォーム

【大学生用】申込フォーム



申込締切

10月18日（日）17時